



Datuk Dr. Kuljit Singh

会社・団体名

Association of Private Hospitals Malaysia
(APHM)

役職

President

🌐 Location

マレーシア

プロフィール

クルジット・シン博士は、2002年にクアラルンプールのマラヤ大学で耳鼻咽喉科の修士号を取得しました。それ以前は、クアラルンプール病院とカンガル病院で耳鼻咽喉科の臨床専門医として勤務し、その後、マラヤ大学医療センター（UMMC）で講師兼耳鼻咽喉科専門医を務めました。2007年からは、プリンスコート医療センター（PCMC）で耳鼻咽喉科コンサルタント外科医を務めています。1996年からマレーシア医師会（MMA）の積極的な会員であるクルジット・シン博士は、州レベルおよび国レベルの両方で幅広く貢献しており、2013年から2014年までは名誉事務局長を務めました。彼の専門的活動は国際的に広がっており、ASEAN諸国で会議を開催し、講演を行い、地域内外の著名な耳鼻咽喉科専門医との強力なネットワークを構築しています。

2007年にはマレーシア耳鼻咽喉科学会会長を務め、同学会より功績賞を受賞しました。低侵襲副鼻腔手術のパイオニアとして、近年では複雑な副鼻腔手術における画像誘導システムの活用を進歩させました。現在、クアラルンプールのプリンスコート医療センター（PCMC）の医療ディレクターを務めています。また、マレーシア私立病院協会（APHM）会長とアジア病院連盟（AHF）会長も務めています。彼の揺るぎない情熱は、マレーシアの人々のために医療を向上させることです。

組織紹介

Association of Private Hospitals Malaysia (APHM / マレーシア私立病院協会) は、1972年に設立された、マレーシア全国の私立病院および医療センターを代表する唯一の業界団体です。現在では100院以上(情報源により150~167院規模)の民間病院が加盟しており、同国民間医療セクターの中心的存在として認知されています。APHMは、加盟病院の医療水準向上、患者安全、質の保証、医療従事者のスキル向上を主要な目的としており、マレーシア保健省をはじめとする政府機関との政策対話、各種国家ワーキンググループへの参加、医療従事者向け研修や年次カンファレンス・展示会の開催など、幅広い活動を展開しています。また、APHMは国内外の医療観光促進にも積極的に取り組み、マレーシアの医療サービスの国際競争力強化にも貢献しています。政府からは民間病院セクターの代表団体として正式に認められており、大手病院グループや主要な独立系病院の多くが加盟しています。